

ウッド・チェンジ協議会～川上から川下まで建築物木材利用プラットフォーム～

- 民間建築物等における木材利用の促進に向けて、経済・建築・木材供給関係団体など、川上から川下までの幅広い関係者が一堂に参画する官民協議会「ウッド・チェンジ協議会」を立ち上げ。
- 令和3年9月に第1回の会合を開催し、会合等で挙げられた課題等を踏まえ5つの小グループで検討を実施。
- 令和4年5月に第2回の会合を開催し、小グループの成果報告の発表や関係省庁から情報提供を行い、意見交換を実施。引き続き、5つの小グループで検討を行う。
- 小グループでは、建築主等が民間建築物での木材利用を検討する際に参考となる普及資料を作成。

○目的

木材利用の促進に向けた課題の特定や解決方策の検討、先進的な取組の発信、木材利用に関する情報共有を行うことにより、木材を利用しやすい環境づくりに取り組む。

○参加団体等

・会長：隅 修三（東京海上日動火災保険株式会社 相談役）

・団体・企業等：

(公社)経済同友会	(一社)日本経済団体連合会	日本商工会議所	(一社)住宅生産団体連合会	全国建設労働組合総連合
(一社)日本建設業連合会	(公社)日本建築士会連合会	(一社)日本ビルディング協会連合会		(一社)不動産協会
全国森林組合連合会	(一社)全国木材組合連合会	(一社)中大規模木造プレカット技術協会		(一社)日本林業経営者協会
全国知事会	全国市長会	全国町村会	みなと森と水ネットワーク会議	
ウッドソリューション・ネットワーク (農林中央金庫)	(公社)国際観光施設協会	(一社)日本プロジェクト産業協議会	(公財)日本住宅・木材技術センター	



+ 22企業

・研究機関：国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所

・関係省庁：総務省、文部科学省、経済産業省、国土交通省、環境省、農林水産省（事務局）

5つの小グループ

木造化モデル作成G

木材利用環境整備G

情報発信G

低層小規模建築物G

中規模ビルG

高層ビルG

SDGsへの貢献やESG投資の動きも踏まえ、川上から川下の関係者間の連携のあり方や見える化について検討

経済面等での効果の事例収集に加え、木の効果について科学的な分析・一般化を検討

コスト縮減の視点も含め、「低層小規模建築物」や「中規模ビル」等の木造化モデルの具体化や、建築主等や地域の工務店・建設会社等への普及に向けた取組を検討

事例集等も活用した高層ビルの木造化について施主等の理解増進や普及に向けて検討